

平成25年9月期経営状況概要

項目	予算額+繰越	当月執行額	執行累計額	執行率	執行残高	支出負担行為	対予算比
8. 水道事業収益	2,339,120	204,647	1,161,170	49.6%	1,177,950		
1. 営業収益	2,274,380	201,868	1,145,062	50.3%	1,129,318		
1. 給水収益	2,248,200	201,071	1,140,207	50.7%	1,107,993		
2. 受託工事収益	0	0	0		0		
3. その他営業収益	26,180	797	4,855	18.5%	21,325		
2. 営業外収益	51,120	2,737	13,805	27.0%	37,315		
3. 特別利益	13,620	42	2,303	16.9%	11,317		
9. 水道事業費用	2,188,964	145,522	538,677	24.6%	1,650,287	740,728	33.8%
1. 営業費用	1,813,971	74,125	405,006	22.3%	1,408,965	588,652	32.5%
1. 原水及び浄水費	357,499	23,440	137,522	38.5%	219,977	217,063	60.7%
2. 配水費	207,928	20,017	107,277	51.6%	100,651	137,281	66.0%
3. 給水費	79,362	13,803	52,075	65.6%	27,287	62,119	78.3%
4. 受託工事費	0	0	0		0	0	0.0%
5. 業務費	116,239	10,021	49,126	42.3%	67,113	105,628	90.9%
6. 総係費	141,510	6,843	59,006	41.7%	82,504	66,562	47.0%
8. 減価償却費	888,068	0	0	0.0%	888,068	0	0.0%
9. 資産減耗費	23,365	0	0	0.0%	23,365	0	0.0%
10. その他営業費用	0	0	0		0	0	0.0%
2. 営業外費用	329,420	71,328	133,031	40.4%	196,389	133,031	40.4%
3. 特別損失	25,573	69	640	2.5%	24,933	19,045	74.5%
4. 予備費	20,000	0	0		20,000	0	
10. 資本的収入	1,392,262	△ 3,391	445,085	32.0%	947,177		
1. 企業債	538,600	0	25,000	4.6%	513,600		
2. 負担金・補償金	495,703	△ 6,782	388,043	78.3%	107,660		
3. 補助金	106,239	0	0		106,239		
4. 出資金	244,738	0	21,007	8.6%	223,731		
5. 加入金	6,982	3,392	11,036	158.1%	△ 4,054		
9. その他資本的収入	0	0	0		0		
11. 資本的支出	2,482,087	264,811	518,249	20.9%	1,963,838	1,303,112	52.5%
1. 建設改良費	1,862,986	72,409	196,728	10.6%	1,666,258	981,592	52.7%
1. 取水施設整備費	124,920	3,203	3,203	2.6%	121,718	36,414	29.1%
2. 浄水施設整備費	166,325	1,733	1,733	1.0%	164,593	43,223	26.0%
3. 配給水施設整備費	1,268,753	12,334	95,761	7.5%	1,172,992	614,132	48.4%
6. 管理施設整備費	3,150	0	2,200	69.8%	950	2,200	69.8%
7. 消防設備整備費	0	0	0		0	0	
8. 災害復旧費	299,838	55,140	93,832	31.3%	206,006	285,622	95.3%
2. 企業債償還金	619,101	192,402	321,520	51.9%	297,581	321,520	51.9%
12. たな卸し資産購入限度額	40,186	6,444	17,220	42.9%	22,966	32,848	81.7%
①有収水量	8,313,700	746,153	4,185,369	50.3%	4,128,331		
②供給単価	270.42	269.48	272.43	100.7%	△ 2.01		
③給水原価	258.40	194.94	128.55	49.7%	129.85		
人件費	254,246	15,767	129,455	50.9%	124,791		
1. 収益的収支	217,184	13,563	110,931	51.1%	106,253		
1. 職員給与費	216,318	13,563	110,758	51.2%	105,560		
2. 特別職（報酬、賃金等）	866	0	173	20.0%	693		
2. 資本的収支	37,062	2,204	18,524	50.0%	18,538		
* 職員給与費	253,380	15,767	129,282	51.0%	124,098		
職員給与費対給水収益							
1. 損益勘定職員	9.6%	6.7%	9.7%				
2. 全職員	11.3%	7.8%	11.3%				

合計残高試算表	A期首	B当月	C=B-A	備考
A. 固定資産	38,515,396	38,703,639	188,242	
*減価償却累計額	15,399,585	15,399,585	0	23,304,054
B. 流動資産	2,400,403	2,737,694	337,291	
1. 現金預金	1,635,302	1,820,641	185,340	
2. 未収金	536,132	573,685	37,553	
3. その他	228,970	343,368	114,398	貯蔵品・前払い金等
C. 繰延勘定	0	0	0	
D. 水道事業費用	0	525,591	525,591	
1. 営業費用	0	391,950	391,950	
2. 営業外費用	0	133,031	133,031	
3. 特別損失	0	610	610	
1. 借方合計	40,915,800	41,966,923	1,051,123	=A+B+C+D
E. 固定負債	50,000	50,000	0	・修繕引当金
F. 流動負債	581,379	466,928	△ 114,452	
2. 未払金	251,213	42,751	△ 208,463	
8. 資本的収入整理勘定	326,164	352,411	26,247	3. 未払消費税4. 前受金含む
9. その他流動負債	4,002	71,766	67,764	
①下水道預り金	0	7,496	7,496	
②水道料金預り金	13	28	15	
③その他	3,989	64,242	60,253	・仮受消費税他
G. 資本金	16,414,497	16,312,700	△ 101,797	
1. 自己資本金	5,222,669	5,417,392	194,723	・固有、繰入（出資）、組入
2. 借入資本金	11,191,828	10,895,307	△ 296,520	=企業債元金
H. 剰余金	8,470,338	8,631,447	161,109	
1. 資本剰余金	8,154,684	8,315,793	161,109	・補助金、負担金、補償金、加入金等
2. 利益剰余金	315,655	315,655	0	・H24利益
K. 水道事業収益	0	1,106,263	1,106,263	
1. 営業収益	0	1,090,764	1,090,764	
2. 営業外収益	0	13,199	13,199	
3. 特別利益	0	2,300	2,300	
2. 貸方合計	40,915,800	41,966,923	1,051,123	=E+F+G+H+K+減価償却累計額
a. 供給単価（円、銭）	259.45	=給水収益÷有収水量		
b. 給水原価（円、銭）		原価算入額は受託工事収益、材料売却原価、特別損失を除く		
①実数値	125.43	=原価算入額÷有収水量		
②シミュレーション	270.85	原価算入額に資本費の「経過月数/12」を加えたもの		
c. 施設利用率	115.34%	=一日平均配水量÷施設能力		
d. 有収率	81.04%	=有収水量÷配水量		
e. 流動比率	586.32%	=流動資産÷流動負債		
f. 現金預金比率	389.92%	=現金預金÷流動負債		

* 供給単価、給水原価は損益ベースであること

平成25年 9月期 業務実績報告書(水道管理課)

一般事項

1 料金調定関係

項目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 計画累計	D 前年度同月累計	E 対計画比較	F 対前年比較
1 調定件数	件	30,270	181,533	180,300	180,149	1,233	1,384
2 調定水量	m ³	741,836	4,157,198	4,245,800	4,253,420	△ 88,602	△ 96,222
3 調定料金	円	201,070,995	1,140,206,980	1,152,100,000	1,155,232,280	△ 11,893,020	△ 15,025,300
4 口振加入件数	件	25,504	153,027	-	153,077	-	△ 50

2 給水業務関係

項目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 前年度同月累計	D 対前年比較(B-C)
5 給水人口	人	83,729	-	84,606	△ 877
6 給水件数	件	30,149	-	29,959	190
7 開栓処理件数	件	170	1,606	1,504	102
8 閉栓処理件数	件	214	1,325	1,203	122
9 給水工事設計審査	件	86	511	504	7
10 給水工事竣工検査	件	82	522	398	124
11 経年メーター交換	件	455	2,107	1,958	149
12 メーター口径変更	件	7	62	52	10
13 月末停止件数	件	1	110	118	△ 8

3 料金徴収関係

項目	A 当期末未収額	B 収納率	C 前年同期未収額	D 収納率
14 当年度分	213,818,445 円	81.26 %	223,317,860 円	80.68 %
15 過年度分	5,551,114 円	97.10 %	7,596,506 円	96.10 %
16 全体(計)	219,369,559 円	-	230,914,366 円	-

4 給水装置工事指定業者

迫町	登米町	中田町	豊里町	米山町	南方町	津山町	東和町	石越町	市内計	市外計	合計
19	6	16	12	13	9	8	14	5	102	111	213

5 入札・契約

(左:累計 右:当月)

項目	累計(落札件数/入札件数)	工事請負	設計業務	業務委託	物品購入	その他
入札件数	83/91	23/29	5/5	25/26	1/1	17/17
契約締結	9/9	23/29	5/5	25/26	1/1	17/17
一般	8	4	8	4	0	0
指名	50	4	11	1	23	2
随契	22	0	3	0	2	0
合計	80	8	22	5	25	2

※入札中止 当月 0件:累計 0件/入札不調 当月 0件:累計 8件/入札取消 当月 0件:累計 0件/未契約 3件

6 竣工等検査

検査種類	累計	当月件数	内容
竣工検査	13	5	
中間検査	4	1	
合計	17	6	

7 主な行事・会議

会議名	日時	内容
第3回議会定例会	5-25日	決算認定、補正予算
議会産業建設常任委員会	10・13日	補正予算、24年度決算
第6回水道事業連絡会議、料金徴収等管理業務委託会議	11日	業務報告、日程確認、業務打合せ、その他
第6回安全衛生委員会	12日	検診、講習会日程
交通安全宣言大会	20日	交通安全宣言
秋の交通安全運動	21-30日	街頭指導等
ブースター会議	24日	活動計画
第6回経営分析会議	26日	経営概況、残高試算表、月報、監査復命、その他
指名委員会	-日	第17回 9/3、第18回 9/10、第19回 9/25
入札会	-日	9/10、9/25
緊急メールの発出	-日	漏水2、破損3、流量異常2、水質情報1 計8回
情報公開請求	-日	開示請求件数0件/11件、開示文書0件/52件

特記事項

1. 9月期の経営状況

(1) 予算執行状況等について

①収益的収支

当期の給水収益は 201,071 千円で、8 月期に比べて 10,918 千円の増、対前年同月比では天候の影響により 8,949 千円の減となっていますが、累計では 1,140,207 千円、予算執行率 50.7%で昨年とほぼ同じ水準となっています。

当期の水道事業費用は 145,522 千円で、8 月期に比べ 4,628 千円の増、累計では 538,677 千円、対前年比で 32,010 千円の減となっています。内訳として、営業費用では 74,124 千円を執行、8 月期に比べ 4,998 千円の減で、修繕費減によるものです。累計では 405,006 千円で、予算執行率は 22.3%となっています。営業外費用では、企業債の償還金利子に 71,328 千円を執行しました。

②資本的収支

当期の収入は、水道加入金が 3,392 千円で、加入金累計額は 11,036 千円、予算執行率は 158.1%となり、今後も加入増加が見込まれます。

支出は、264,811 千円で、保呂羽浄水場取水施設調査設計費に 3,203 千円、浄水場機器購入費に 1,733 千円、配給水施設調査設計費に 4,883 千円、企業債の元金償還金に 192,402 千円、繰越分では配水管移設工事費に 5,096 千円、災害復旧工事費に 55,140 千円を執行しました。

③たな卸し資産購入限度額

当期は、薬品に 6,012 千円、消耗品に 120 千円を執行しました。

2. 今月の出来事

(1) 平成25年第3回議会定例会が開会

平成25年第3回議会定例会が9月5日に開会しました。事業所関係では、債権の放棄として水道料金147人で468件、175万円の不納欠損処理の報告、平成24年度水道事業会計決算の認定、平成24年度水道事業未処分利益剰余金3億1,565万円の減債積立金への積立処分、補正予算は、収益的支出で消費税6,165千円が増額補正され総額21億6,746万円となり、資本的支出で保呂羽浄水場取水施設整備事業費59,050千円が増額補正され、総額18億986万円となり、それぞれ原案通りに可決され25日に閉会しました。また、産業建設常任委員会が10日と13日に迫庁舎で開催され、補正予算の概要と24年度決算の概要を説明、委員の方から保呂羽浄水場取水施設整備事業の事業内容と漏水調査の内容等について詳しい説明を求められました。

(2) 南方地区災害訓練に参加

(3) 給水拠点訓練を実施

(4) 登米庁舎災害訓練の開催

南方地区地域防災訓練が9月3日に南方公民館で開催されました。地区災害ボランティアセンター会員50人、支所・事業所職員等15人が参加、避難所訓練、炊き出し訓練、給水拠点設置訓練を実施、その後非常食の試食と地域防災について講演が行われました。

給水拠点訓練を9月19日に津山総合支所で実施しました。今回の訓練は、支所職員、事業所職員、業務受託業者等職員20人が参加、給水車の操作訓練と給水タンクの設置訓練を行いました。給水タンクの組立手順を再確認しながら、短時間に設置し訓練を終了しました。

登米庁舎の災害訓練が9月25日に開催されました。庁舎内で火災が発生したとの想定で、支所等関係職員30人、事業所職員20人が参加、消火訓練、避難誘導訓練が行われました。訓練終了後、女子職員による水消火器を使った消火訓練が行われました。



平成25年 9月期 業務実績報告書 (水道施設課)

一 般 事 項

経営分析の状況

◎配水量の状況

(単位: m³)

項 目	A 当月実績	B 実績累計	C 計画累計	D 前年累計	E 比 較	
					対計画 B-C	対前年度 B-D
総取水量	858,409	5,345,043	5,183,970	5,405,254	161,073	-60,211
総配水量	824,490	5,164,352	5,126,980	5,207,315	37,372	-42,963
1 有効水量	802,867	4,560,230	4,579,110	4,574,901	-18,880	-14,671
(1)有収水量	746,153	4,185,369	4,271,000	4,278,644	-85,631	-93,275
(2)無収水量	56,714	374,861	547,870	296,257	-173,009	78,604
2 無効水量	21,623	604,122	464,220	632,414	139,902	-28,292
(1)漏水量	21,379	601,989	538,000	627,274	63,989	-25,285
(2)その他無効水量	244	2,133	9,870	5,140	-7,737	-3,007
3 有収率	90.5	81.04	83.3	82.17	-2.26	-1.13

※当月期の最大配水量は、6日(金)に記録した【28,874m³】です。

◎主要な建設改良事業の状況

(単位: 件・千円)

主要な建設改良事業等の状況	予 算 額 (A)		施 工 中 額 (B)		竣 工 額 (C)		残 額 (D)=A-(B+C)	
	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	金 額	率%
ア 取水施設整備事業	7	124,920	2	33,212	1	3,203	88,506	30
イ 浄水施設整備事業	13	166,325	3	41,491	1	1,733	123,102	26
ウ 配給水施設整備事業	88	894,491	28	232,514	9	38,493	623,484	30
エ 繰越事業	23	674,100	15	477,647	8	151,100	45,353	94

*注1 件数及び金額は工事+委託の合計です。

◎毎日検査

※おいしい水の条件 遊離残留塩素0.4mg/L以下

	保呂羽浄水場	保呂羽浄水場水系	東和町水系	石越町水系	大萱沢浄水場水系
	F1遊離残留塩素	(測定戸数: 7)	(測定戸数: 4)	(測定戸数: 2)	(測定戸数: 1)
平均	0.74	0.43	0.36	0.48	0.35
最低	0.65	0.18	0.16	0.23	0.22
最高	0.83	0.72	0.49	0.68	0.47

◎登米水道の放射性物質測定結果

採取地点	採取年月日	核種濃度(Bq/Kg)		採取地点	採取年月日	核種濃度(Bq/Kg)	
		セシウム134	セシウム137			セシウム134	セシウム137
保呂羽浄水場	H25.9.25	<0.70	<0.80	錦織水系浄水場	H25.9.25	<0.60	<0.70
石越浄水場	休止中	<-	<-	米谷水系浄水場	H25.9.25	<0.70	<0.70
大萱沢浄水場	H25.9.25	<0.50	<0.70	楼台浄水場	H25.9.25	<0.50	<0.80
米川水系浄水場	H25.9.25	<0.60	<0.70	—	—	—	—

特 記 事 項

1 保呂羽浄水場取水施設等詳細設計業務委託を発注

東日本大震災において基幹施設である保呂羽浄水場の取水施設(取水ポンプ)が被災し、長期に亘り市西部地区で断水したことを受け、施設の耐震化を図ることを目的として取水方式を変更するための詳細設計業務を発注しました。受注者は(株)日水コン東北支社で31,500千円の契約額で、9月3日から3月20日までの委託期間です。

本計画については、平成24年度で基本計画を策定しており、次年度以降の事業計画は下記表のとおりです。

年 度	事 業 内 容	年 度	事 業 内 容
平成25年度	詳細設計・用地取得	平成28年度	機械設備工事
平成26年度	土木工事の施工	平成29年度	電気工事・耐震工事
平成27年度	建築工事	平成30年度	耐震工事



2 水道管破損による平倉(米谷)配水池水位下限危機による緊急断水



20日午前10時20分頃、東和町米谷字福平地内の三陸道建設現場で、VP100mmの水道管破損事故が発生しました。この事故により平倉配水池の水位が急激に下がり、本配水池が空になる危険状態が発生しました。一旦空になると充水までに数十時間を要し、断水時間が長くなることから、弁操作により緊急断水としました。

本件の対応として、緊急断水広報(広報車・防災無線)を行うと共に断水地区への給水拠点(2箇所)を設置しました。修理は午後2時30分に完了し洗管作業を開始、午後5時には通常の配水に復帰しました。なお、本件における断水影響戸数は110戸でありました。

3 平成25年度漏水対策の実施について

今年度は漏水調査を5月30日より開始し、9月末現在、配水管漏水28箇所、空気弁漏水3箇所、道路敷き上の給水管11箇所、宅内給水管漏水12箇所、止水栓漏水2箇所、合計56件の漏水を発見しております。また、市民の皆様方からの通報や職員の発見等を合わせますと大小251箇所の漏水修理工事を行っております。漏水原因で最も多いのは継ぎ手の亀裂漏水となっております。

有効率、有収率の根本的な対策として、漏水多発管路の布設替を7箇所の2,180m実施してまいります。



*TSVP管とは、水道用塩化ビニール管でソケット接合する管種です。

4 地震発生状況

今月は、震度4以上の地震発生ありませんでした。